

## 古瀬俱之ガバナー公式訪問報告書

8月26日古瀬ガバナー公式訪問例会。当日10時20分JR児島駅に古瀬ガバナー、山代地区大会実行委員長を私と西山幹事の二人で迎えに行きました。

朝6時頃の特急に乗り、瀬戸大橋線を乗り継ぎ4時間もかけて児島に來られました。西山幹事の車で私たちの例会場である下電ホテルに向かい、途中下津井港と瀬戸大橋を下から眺められ10時50分にホテルに着きました。

例会場の隣の部屋にお通しするとガバナーは「大変眺めの良いところですね」とおっしゃり、小型カメラを取り出して写真を撮られました。山代様が言われるには、ガバナーの腕はプロ並みとのことでした。

11時より古瀬ガバナー、山代様、私、西山幹事、片山次年度会長、長尾次年度幹事の6人で懇談会が始まりました。西山幹事の当クラブ概況報告から始まり、古瀬ガバナーからは姉妹縁組の中野クラブとニュージーランドのビショップデールバンサイドクラブのことを聞かれましたが、両クラブとの交流を今はしていないので詳しいことはわかりませんと答えました。バンサイドクラブは私が会長の時(2005-2006)に交換学生を6年間ほどしましたと報告しました。懇談会は12時に終わり例会が始まるまで休憩をして頂きました。12時20分にお迎えに行くと案内した所には居られず探していましたら、窓から外を眺めて写真を撮っていました。多島美で知られる鷺羽山の麓のホテルで、海岸からすぐの所に建っているので眺めは最高です。12時30分よりロータリー100周年記念の鐘の点鐘で例会が始まり、バナー交換をしました。古瀬ガバナーは、とてもわかりやすい言葉で私たちにお話をして下さいました。例会も終わり、外に出て瀬戸内海をバックに集合写真を撮り、13時40分にクラブを後にしてJR児島駅に向かいました。早朝より遠い児島までお越し下さり感謝申し上げます。ありがとうございました。

児島東ロータリークラブ

会長 谷本 茂